

# Cleano

自動おしぼり機  
Cleano “120A  
型 ”  
取扱説明書

この度は自動おしぼり機【Cleano】(クリーノ)をご採用頂き、誠に有難うございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使い頂くようお願い致します。

## 注意事項

- 本体を逆さにしたり、強い衝撃を与えたり、分解しないでください。
- 屋外や直射日光のあたる場所、高温多湿の場所へは設置しないでください。
- 凍結する恐れのある状況下での使用はしないで下さい。
- タンク内には水と専用の抗菌剤以外は入れないで下さい。
- おしぼりロールは販売店指定のものを使用して下さい。それ以外のロール使用に起因する故障は保証対象外です。
- 本体を移動させる際は、傾けないでください。また、車等での搬送や長期間ご使用になられない際には、ロールを外し、排水口より排水を行って下さい。
- 本体は安定して水平な場所に設置して下さい。
- 家庭用電源(100V)以外では使用しないで下さい。
- おしぼりは、受皿に落ちてからお取り下さい。取り出し口に手を入れる等の行為は紙詰まりを起こす原因となります。
- タンクを本体にセットする際には、静かにセットして下さい。タンクや本体の破損に繋がります。

富士セイラ株式会社

# 1.各部名称

表示パネル

電源ボタン

おしぼり取り出し口

給水タンク

ロックボタン

ロール押さえ

ロールホルダー

電源コード

背面排水口

操作パネル

水量ボタン

START/STOP ボタン

長さボタン

枚数ボタン

冷/温切り替えボタン

POWER (LOCK) /HOT 表示灯

～ ご使用前に ～

おしぼり機本体の設置前に本体後部下の排水口がしっかりと締められていることを確認して下さい。  
また、設置は水平な安定した台の上に行ってください。  
設置が完了しましたら、電源コードを本体に接続し、プラグをコンセントに差して下さい。

# 2.おしぼりロールのセット

本体上部の上蓋を開けロールホルダー2個を取り出します。専用ロールをビニール袋から取り出し、ロールホルダーを両端から、ロール芯に挿入します。  
※ 新しいロールはロールの先端部分をシールで固定しておりますので、このシールは必ず除去して下さい。

ロールホルダーのセットが完了したら、これを本体にセットします。本体内部の穴の開いた溝にロールホルダーの端をセットします。

ロール押さえを指で押し上げ、そこにロールの端を送りこみます。ロールの端がシルバークラウのローラー部分まで到達すれば、ロール押さえを元に戻し、ロールを挟み込みます。

ロールのセットが完了です。

※ロールセットの際はロール端は真っすぐ水平にセットして下さい。斜めになっていたり、くしゃくしゃの状態ですと、紙詰まりを起こす可能性があります。

※新たにロールをセットした場合、まず紙送りの動作が入るため、最初にスタートボタンを押した際は、切れ端しか出てきません。2度目以降にスタートボタンを押した再、正常なおしぼりが出てきます。

### 3.給水タンクのセット



本体より給水タンクを取り出します。



取り出した給水タンクを逆さまにしてキャップ部分が上になる様になります。



キャップを外し、水をタンクの肩部分まで入れます。  
(※水は水道水で構いませんが、飲用可能な清潔なものを使用して下さい)

抗菌剤(当社が指定する抗菌剤)はタンク容量1.35ℓに対し100倍希釈の13.5mlを入れてください。



#### ※注意

抗菌剤・除菌剤を使用される場合は、必ず販売店指定のものを、規定の希釈濃度でお使いください。  
指定以外の薬剤の使用は、機械の故障の原因になる可能性がありますので、使用しないで下さい。

次亜塩素酸系の薬剤は絶対にタンク内に入れないで下さい。

キャップをしっかりと締め、逆さにして(キャップ部分が下)本体内にセットして下さい。  
(※セット時はゆっくりとセットして下さい)



以上で、ロール及び給水タンクのセットは終了です。使用前に取り出し口上部「PUSH」と表示のある部分を押して、取り出し口を開いて下さい。  
※初回ご使用の際は給水タンクから給水システムに水が行き渡るのに時間が掛かります。タンクセット後5~10分静止し、お待ち下さい。



### 4.ロック機能



#### ～ ロック機能とは ～

おしぼりを製造搬出するための「START/STOP」ボタン以外の操作パネルのボタン(取消+ボタン)の操作を無効にする機能です(電源ボタンを除く)。

#### セルフの場合はロックを有効に!

お客様に自由にボタンを押して頂き使用頂くセルフ提供の場合、「START/STOP」ボタン以外の設定ボタンのロックがかかっていないと、設定がいつの間にか変わっていたり、ボタンを一度押しただけで、複数本のおしぼりが出てくる場合があります。

よって、セルフ提供の場合は必ずこのロック機能を有効にして下さい。

#### ロック機能のON/OFF



#### ロックボタン

ロック機能のON/OFFを行うには左図の本体上カバーを開けた、内部側面の緑色のロックボタンを使います。

ロックボタンを一度押すたびにONからOFFへ、OFFからONへ、と切り替わります。

ロック機能が働いているかの確認は、「START/STOP」ボタン以外のボタンが機能するかしないかでご確認下さい。

## 5.おしぼりの長さ設定



「長さ」ボタンで  
長さを調整

おしぼりの長さは最短18cm～最長24cm(±1cm)までの5段階で設定可能です。  
初期設定は長さレベル3になっています。

※前項のロック機能を解除し、「START/STOPボタン」以外のボタン操作ができるようにした上で行ってください

長さ設定を行うには、ロック機能の解除完了後、「長さ」ボタンを押し、パネル表示1(最短)～5(最長)で長さ調節して下さい。  
「長さ」ボタンを連続して押す事で、切り替わります。調整後、2秒後に自動的に設定されます。

設定①18cm(最短)～設定⑤24cm(最長)

現在 設定されている長さを表示  
写真の例は「3」です。

## 6.水量設定



「水量」ボタンで水量を調整

おしぼりの湿り具合は、噴水量を6段階で設定調整が可能です。

※前項のロック機能を解除し、「START/STOP」ボタン以外のボタン操作ができるようにした上で行ってください

水量設定を行うには、ロック機能の解除完了後、「水量」ボタンを押し、パネル表示1(最少)～6(最大)で水量調節して下さい。  
「水量」ボタンを連続して押す事で切り替わります。調整後、2秒後に自動的に設定されます。

設定番号①(最少水量)～設定番号⑥(最大水量)

※ 水分を含まないドライ設定はできません

現在 設定されている水量を表示  
写真の例は「3」です。

## 7.おしぼりの温度設定



HOT LED

冷/温切替ボタンを  
軽く1回押すごとに切り替わります

おしぼりを暖かくして出すか、常温のまま出すかを設定できます。パネル右端の冷/温切替ボタンを押して頂くと、暖→常温、常温→暖へと切り替わります。(HOTの場合は「HOT」LEDが点灯します。)この時、常温で通常に動作する事をご確認下さい。

※前項のロック機能を解除し、「START/STOP」ボタン以外のボタン操作ができるようにした上で行ってください

注1) “常温”から“ホット”へは切替後約3～4分で暖かいおしぼりが製造可能です。一方、“ホット”から“常温”への切り替えは、本体に冷却機能が無く、ヒーターがストップし、自然に水温が下がる仕組みになっているため、約30分程の時間が掛かりますのでご了承の程、お願い致します。

## 8.おしぼりの製造本数設定



「枚数」ボタンで枚数調整

本機能は1度に最高50本まで取り出す事が可能です。

枚数ボタンを押す事により、パネル上部の数字表示が1段階ずつ加算されます。必要な本数を設定した後、「START/STOP」ボタンを押して頂くと、設定本数のおしぼりが製造されます。おしぼりの取出し終了後、パネル表示は設定本数に戻ります。

※長押しすることで、枚数変更が少し早く行えます。

こんなときは・・・

おしぼり機が稼働している状態の時に停止したい場合は・・・



「START/STOP」ボタンを押すと設定本数分が出てくる前に停止し、パネル表示は「01」の状態になります

最大50本まで  
設定可能

## 9.使用開始

前項までの項目で、設定は完了しました。

これまでに設定してきた長さ、水量等の設定数値は電源を切ってもメモリに保存されています。再度電源を立ち上げた際には前回の設定で使用頂けます。

**セルフ提供をされる場合は、前項にあるロック機能を有効にしてから使用を開始してください。その際には本数表示は必ず「01」であることを確認してロックして下さい。**

## 10.エラーについて



### E1:水切れ

タンク内の水量が少なくなると、デジタルパネルの表示が「E1」となり、警告ブザーが鳴ります。  
「給水タンクのセット」の項と同じく、タンクを取り出し、水及び、ご使用の場合は販売店指定の抗菌剤を補充し、タンクを再セットして下さい。



### E2:ロール切れ

おしぼりロールが切れて、ロール芯が持ち上がると、デジタルパネルの表示が「E2」となり、警告ブザーが鳴ります。  
ロール押さえを手で押し上げ、残りのロールを取り出した後、おしぼり「ロールのセット」の項と同じく、新たなロールにロールホルダーをセットし、本体に再セットして下さい。

### E3:水切れ・ロール切れ同時発生

E1・E2での対処をそれぞれ行ってください。

### E4・E5:紙詰まり

E4及びE5のエラー表示は、紙詰まり等のトラブルが起こった際に表示されます。  
これにつきましては別紙「紙詰まり対処方法」を参照下さい。  
また、別紙「紙詰まり対処方法」は、おしぼり機の使用現場にて大切に保管頂き、トラブルの際に即時ご参照頂くようお願いいたします。